

## ◇名画鑑賞の思い出

## 大槻伸次

先日、ずっと書き続けてきた過去の一行日記を整理（終活）していたら改めて多くの映画を観たんだなとつくづく思い起こされた。そこで、この記録をそのまま捨ててしまうのは勿体ないので纏めてみたら結構な件数だった。我々の青春時代は、映画以外たいした娯楽がなかったからというのもあるが、そこに向かわせたきっかけは我々が通った小中校と高校定時制時代に視聴覚教育の一環（文部省特選か文部省選定映画）としての映画鑑賞があったからで、自然と映画に向かったというのもある。

私が通った小学校の視聴覚教育について、太田市の教育史に次のように書かれている。戦後の新教育は学習方法が多様化し視聴覚教材への利用への関心が高まり積極的に授業へ取り入れられるようになった。学校教育における視聴覚教育の発展の契機となったのは進駐軍の影響であると書かれている。私が通った小学校では、昭和 26 年に市視聴覚協会から指定を受け、視聴覚研究を昭和 30 年まで行っていた。当小学校での映画の利用はほとんど「映画教室」的運営で、市視聴覚教育協会の運営方針に従って一般興行映画の悪い影響から子供を守ろうとする運動から出発したそうです。

映画教室は「学校講堂での映画」と「常設館」での方法を取り混ぜ、月一回の予定で実施された。講堂での映画は巡回業者や協会の巡回を利用し教育効果の高いもの、経験と情操を高めるものとし興行映画の場合、旧市内 4 館（大勝館、電気館、太田映画劇場、富士館）の常設館の内、当小学校は 3 館を利用し教育的で児童向きの映画の鑑賞を行っている。しかし、鑑賞としての映画教室に安住することなく学習の中に教材として映画を取り入れ活用することを課題として挙げている。（小学 5 年生時、卒業時の掃除時間を利用し、担任と皆で映画の主題歌を積極的に歌った思い出がある。）

太田高校定時制時代も月一度の映画鑑賞（鑑賞映画を生徒会で推薦し学校側で許可する）が行われていたが、同様の教育的効果を狙っていたものと考えられる。

小学校時代、初めての映画教室で忘れられないのは、ハレー彗星の来襲を題材にした「空気の無くなる日」、戦争孤児を題材にした「緑の果てに手を振る天使」、「原爆の子」などある。「空気の無くなる日」は、地球にハレー彗星が接近し地球の空気が一時無くなるというもの。そこで、空気の無くなる日の遣り過ごし方を校長先生が生徒の前で実演するが見事に失敗する。校長先生は、深呼吸をして空気を肺一杯に吸い込みそのまま息を止め満水の洗面器に顔を突っ込んでじっとしているという行為を実演するが、校長先生はそのまま水に溺れてしまうという滑稽な場面のある映画だった。

「緑の果てに手を振る天使」は終戦直後、満州から引き揚げて祖父の元に預けられた薄幸な少女と、信越線の機関士の心温まる交流の物語で、機関士の愛情に涙し、人々の温かさに感激した映画だった。しかし、「原爆の子」に代表されるように小学校時代の映画鑑賞は、一般的に主人公が不遇で暗いストーリーのものが多かったと云えるだろう。小学校時代のある映画鑑賞の日、当小学校から生徒全員（学年単位だったろう）が約 2.5 キロ先の「富士館」という映画館へぞろぞろと歩いて観に行った。しかし待てども待てども、銀幕には何も映らず結局、映写機の故障という事でそのまま帰校し

がっかりした思い出がある。社会人になってから、映画は数少ない娯楽の一つで、その時の話題性の高い映画を、友達を誘っては積極的に観に行ったが、市内の映画館では待ちきれず近郊都市の映画館へも出かけたことがあった。その中で忘れられない名画は幾つもあり、どれも甲乙つけがたいがあえて挙げれば「風と共に去りぬ」や「エデンの東」だろう（2度～3度観た）。他に思い出残っているのは西部劇や映画の始まる前に流されるニュース映画だった。現在、テレビで再放映されている名画の数々は当時上映されたものが非常に多く、その再放送を見るたびに高校生時代をふくめて青春時代を懐かしく思い起こさせてくれる。

当時（昭和20年～30年代）は、みな貧乏暮らしで、娯楽らしい娯楽は無かったので、お小遣いを貰って映画に行くのを励みに農業や家事の手伝いをした。

**下記は日記帖より拾った映画の記録**〔日記帖や雑記帖に観た記録がある映画のみ〕

- ▼年月日不詳【**緑の果てに手を振る天使**】 ※九合小学校移動映画教室。太田電気館
- ▼S29(1954)5/25【**空気の無くなる日**】 ※九合小学校移動映画教室。太田電気館
- ▼年月日不詳【**姉妹**】 邦画 太田電気館 ※九合小学校移動映画教室。
- ▼年月日不詳【**原爆の子**】 邦画 太田電気館 ※九合小学校移動映画教室。
- ▼S29(1954)年 5/23 【**地上最大のショー**】【**神秘の世界**】 ※九合小学校移動映画教室。
- ▼S31(1956)年 6/12【**富士は生きている**】 他 ※中学校映画教室
- ▼S31(1956)年 10/23【**砂漠は生きている**】 他 ※中学校映画教室
- ▼S32/5/27【**ペンギンの国**】【**沈黙の世界**】【**赤い風船**】 ※高校定時制映画教室。・西映
- ▼年月日不詳・【**長い灰色の線**】 ロバート・ミッチャム 洋画 太田電気館。
- ▼S32/6/18【**カラコルム**】【**勝利の栄冠**】【**サザエさん**】【**明治天皇と日露大戦争**】  
邦画 嵐完寿郎主演 【山】・太田大勝館
- ▼S32/9/28【**ニューヨークの休日**】 ・西映劇場 ※定時制映画教室。
- ▼S32/10/24【**オセロ**】【**全てを5分で**】・太田西映劇場 ※定時制映画教室。
- ▼S32/11/18【**青い目のロバ**】【**動物達は何処へ行く**】 ※定時制映画教室。・西映
- ▼年月日不詳【**3人の兄弟**】（中国映画）【**サーカスの女王**】 ※定時制映画教室。
- ▼S32/12/1【**任侠東海道**】【**恋して愛して喧嘩して**】・太田映画劇場 入場料 160 円
- ▼S33/3/3【**枯葉**】【**女と男**】 ※定時制映画教室 ・太田西映画劇場
- ▼S33/5/13【**遭難**】【**錆びたナイフ**】 祐次郎主演。・太田西映画劇場 ※定時制映画教室。
- ▼年月日不詳【**道**】（ジェルソミナ）イタリア映画。太田西映劇場
- ▼年月日不詳【**菩提樹**】洋画【**遥かなる旅路**】邦画。太田西映劇場 ※定時制映画教室。
- ▼年月日不詳【**赤い陣羽織**】 東映。 ・太田映画劇場
- ▼年月日不詳【**この天の虹**】 木下恵介監督 久我美子主演。・太田西映劇場
- ▼年月日不詳【**喜びも悲しみも幾年月**】 松竹 高峰秀子 ・太田大勝館
- ▼S33/6/8【**無法松の一生**】 松竹 高峰秀子・三船敏郎共演入場料 80 円  
※定時制映画教室 ・大勝館
- ▼S35/?不詳【**秘境ヒマラヤ**】 ・太田西映画劇場 ※定時制映画教室
- ▼S33/8/16【**眼下の敵**】 米国ロバート・ミッチェル主演【**人肌孔雀**】。・太田電気館

- ▼S36/2 【クレオパトラ】 【チャップリンの独裁者】 チャップリン主演・太田映画劇場
- ▼S36/4/16 【白鯨】 & 【エデンの東】 アメリカ映画 エリア・カザン監督・太田西映
- ▼年月日不詳 【枯葉】 仏映画 ・太田西映劇場
- ▼年月日不詳 【荷車の歌】 邦画。 ・太田映画劇場
- ▼年月日不詳 【白い肌と黄色い隊長】 松竹 【人間の運命】 ・太田西映劇場
- ▼S36/8/12 【わが闘争】 & 【西部の人】 ゲイリー・クーパー主演 ・太田西映劇場



- ▼S36/8/22 【豪遊ゴライアス】 旧約聖書に由来したゴライアスの物語 【死のオートバイ】 イギリスロンドン警視庁捜査物語 【敵機動部隊を撃沈せよ】 ・太田西映画劇場
- ▼S36/8/30 【女は二度生まれる】 若尾文子、フランキー堺主演 ・太田電気館
- ▼S36/9/9 【モスラ】 東宝♪主題曲モスラーやモスラーやは有名。太田西映劇場 電気館 【夕焼け小焼けの赤とんぼ】 大映 ・太田電気館
- ▼S36/9/15 【エデンの東】 米 エリア・カザン監督作品 ジェームス・ディーン/ジュリー・ハリス主演。【刑事】 サウンドトラック・死ぬほど愛して・桐生能楽館
- ▼S36/9/25 【怪獣ゴルゴ】 イギリス 【岸壁に挑戦】 山岳映画 【17歳よさようなら】 イタリアヤ カトリーヌ・スパーク主演 【荒野の待伏せ】 ・太田西映画劇場
- ▼S36/10/15 【あいつと私】 石坂洋次郎原作 石原裕次郎、芦川いずみ主演 日活 【白い雲と少女】 ・熊谷市 金星
- ▼S36/12/2 【17歳よさようなら】 カトリーヌ・スパイク 【荒野の待ち伏せ】 ・西映
- ▼S37/1/6 【南海ピンク作戦】 & 【賞金を追う男】 ・太田西映劇場
- ▼S37/1/21 【草原の輝き】 アメリカワナー ナタリー・ウッド/ウォーレンビューティー主演 1920年代のアメリカを舞台にエリア・カザンがメガホンをとった青春悲恋物語。当時既にスター女優だったナタリー・ウッドの相手役として選ばれるというラッキーな映画デビューを果たしたウォーレン・ビューティーがこの映画でスターになった。【ガールハント】 スティーブ・マックイーン主演・足利京王/友人と
- ▼S37/1/28 【風と共に去りぬ】 米 MGM マーガレット・ミッチェル原作 ビビアンリー、クラーク・ゲイブル主演 米国南北戦争に由来した物語。・足利京王



▼S37/2/10 「月夜の宝石」「世界残酷物語」「エデンの知恵」 ・太田西映劇場

▼S37/2/25 【太平洋の虎鯨】 米国ウイリアム・ホールデン／ナンシー・オルスン出演  
**【素晴らしい風船旅行】** 仏 子どもの夢！大人の夢！みんなの夢！を乗せて風船はヨーロッパの空を行く！野を超え！山を越え！少年の夢を乗せて風船は飛ぶ！  
**【少女と小猫】** ハンガリー 少女と森と山猫の愛情物語。・太田中央劇場

**中央劇場 20日 西映劇場 26日**

**肉体と恋愛とは別だ！若い世代だけが知る愛情の真実！**

**真実**  
 フリジット・バルド、サミー・フレエ  
 血を血で洗う動乱ノ身の毛もよだつ銃殺刑ノ至上の愛に殉じた男女の人間像ノ

**明日なき夜**  
 銃殺か、脱走か？死の扉に立たされた二人が戀の歡喜に酔う捨身の一夜ノ  
 ダリア・ラビ、ヘクター・ベン・アイク

**太平洋の虎鯨**  
 朝鮮半島作戦の凄絶なクライマックス！非道な艦長をのせた潜水艦「虎鯨」の驚異と感動の作戦記録ノ  
 ウイリアム・ホールデン、ナンシー・オルスン

壮烈ノ太平洋上に展開される潜水艦「虎鯨」号の活躍！！

朝鮮半島作戦の凄絶なクライマックス！非道な艦長をのせた潜水艦「虎鯨」の驚異と感動の作戦記録ノ  
 ウイリアム・ホールデン、ナンシー・オルスン

子どもの夢！おとなの夢！みんなの夢をのせて風船はヨーロッパの空をゆくノ

**素晴らしき風船旅行**  
 野をこえ山をこえ少年の夢をのせて風船はヨーロッパの空をゆくノ

お好み焼き  
 葉

日本語解説 総天然色

小女山と猫

二つの顔を持つ男

▼S37/3/4 【十戒】 アメリカ エル・ブリンナー、チャールトン・ヘストン主演  
 セシル・B・デミル監督「旧約聖書」の「出エジプト記」を原作として製作されたスペクタクル映画。海が割れ、その中をモーセ一行が進む、クライマックスシーンはあまりに有名。上映時間 232 分。・太田西映劇場 / 友人と

**27日 中央劇場 5日 西映劇場 27日 8日**

**裸で御免なさい**  
 フリジット・バルド、ダニエル・ジエラン

**狩込み**  
 モンマルトル、夜毎男と枕をかましながら、いつも肉体に飢え、男を求めてやまぬ女の行状とは？  
 ジャンヌ・モロー、フィリップ・ルメール

**十戒**  
 豪華雄大、空前の大スケール、厳重な考証のもとに描かれる三千年前のエジプト文化と人間生活ノ偉大な指導者モーセを中心に壯麗目を奪う一大叙事詩の展開ノ  
 エル・ブリンナー、チャールトン・ヘストン、アン・バクスター、エドワード・ロビンソン

情炎の唇、何を求めても眼差しジャンヌ・モローの魅力のすべてが浮刻りされたノ

奮のるつばにまさ込む桃色喜劇ノ  
 B・Bのストリップが、あなたを昂

再輸入ニュープリントによる群馬県東毛地区ロードショーノ  
 ◆総天然色◆

一回	10.40	2.30
二回	3.25	2.40
三回	6.25	6.40
四回	6.40	10.20

原始林の裸族

▼S37/3/11 【狩込み】 【裸で御免なさい】 ・太田中央劇場

▼S37/3/18 【二十歳の火遊び】 【階段の上の暗闇】 【太陽を求めて】 ・太田西映劇場

▼年月日不詳 【狩り込み】 ジャンヌ・モロー フィリップ・ルメール・太田西映

▼S37/3/28 【赤い風船】 すばらしい風船旅行のアルベール・ラモリス監督作品 文部省特選 【地球は青かった】 ガガーリン宇宙への挑戦。 ・太田西映画劇場

▼S37/4/8 【アラスカ魂】 1960年アメリカ ジョン・ウェイン主演。1900年ゴールド

ラッシュに沸くアラスカが舞台。金鉱を掘り当てたサムと相棒のジョージ、その弟のビリーの3人は金鉱を掘り当てた。 ・太田西映劇場

▼S37/4/22【アラモ】テキサスのメキシコからの独立の物語。

【ズール族の襲撃】アメリカ ・足利中央劇場



▼S37/5/6【エデンの東】【必死の逃亡者】 ・浅草アンコール館

▼S37/5/19【駅馬車】アメリカ 1939 度作品白黒

ジョンフォード監督 ジョンウエイン主演 ・太田西映劇場

▼S37/6/2【荒野の決闘】いとしのクレメンタイン ヘンリー・フォンダ

ビクター・マチュア主演。 ・太田西映劇場・友人と

▼S37/7/7【処女の泉】イングマル・ベルイマン監督 【土曜の夜と日曜の朝】

【誰も教えてくれない】・太田中央映画劇場

▼S37/7/30【黄色いリボン】ジョン・ウエイン主演。ジョン・フォード監督

【シェーン】パラマウント アラン・ラッド主演、

ジョージ・スティーブンス監督。・桐生能楽館

▼S37/9/2【草原の輝き】ナタリー・ウッド ウォーレン・ビューティ主演

1920年代アメリカを舞台にエリア・カザンがメガフォンをとった青春悲恋物語。当時既にスター女優だったナタリー・ウッドの相手役に選ばれるというラッキーな映画デビューを果たしたウォーレン・ビューティがこの映画でスターになった。

【恋人よ帰れ】アメリカ ロック・ハドソン/ドリス・ディー主演。・太田中央劇場

▼S37/10/14【片目のジャック】マーロン・ブランド監督・主演

1961年7月8日日本公開。この映画は現在パブリック・ドメイン（著作権切れ）になっている。・太田電気館

▼S37/10/31【剣に賭ける】大映【剣と十字架】20世紀フォックス。【左手の幻想】

・太田電気館

▼S37/11/10【禁じられた遊び】1952年フランス映画 ルネクレマン監督

アカデミー賞受賞。撮影の予算オーバーによりオーケストラを組むことができず、全編を通してナルシソ・イエペスがギター一本で演奏した。これにより「愛のロマンス」が世に出ることになった。

【若草物語】美しい姉妹の心温まるホームドラマ・太田西映劇場。





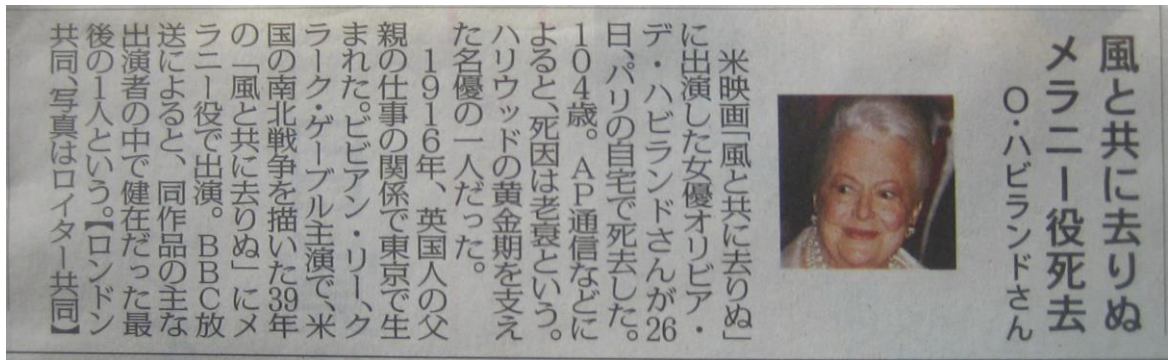
- ▼S37/11/18【理由なき反抗】アメリカワーナー映画 文部省選定  
ジェームス・ディーン主演。世代間の断絶を描いた最初期の作品。  
【眠れる森の美女】ディズニー映画。 ・太田西映画劇場



- ▼S38/1/15【終着駅】アメリカ ヴットリオ・デ・シーカ監督作品 日本で初公開される前は、題名と同じ意味を現す言葉は終点ぐらいしかなかったが、この映画の邦題から「終着駅」という新しい言葉が生まれた。「巴里祭」も同じ。  
【スーザンの恋】1961 アメリカアメリカワーナー映画 トロイ・ドナヒュー×コニー・スティーヴンスの2大青春スターの競演。死と絶望、そして偽り……幾多の障害を乗り越え、真実の愛に目覚める恋人の姿を描く。【登山】・太田中央劇場
- ▼S38/2/10・【月夜の宝石】【世界残酷物語】1962年イタリア映画  
ガアルティエロ・ヤコベッティ監督作品。世界の野蛮で残酷な奇習・風習を描いたドキュメンタリー映画。【エデンの知恵】 ・太田西映画劇場
- ▼S38/5/3【シエーン】米パラマウント ジョージ・スティーブンス監督作品。  
アラン・ラッド主演 主題歌の「遙かなる山の呼び声」は知らぬ者はいないだろう。  
・太田西映画劇場
- ▼S38/5/17【野生のラーラ】ソビエト映画 ソビエトシベリア地方の流刑地の伝説的な物語を、神秘的な音楽と3人の流刑囚をめぐる出来事を日本語版の語り手と音楽の不思議な響きによって構成している。  
【アパッチの怒り】アメリカ。メトロウインメイヤー ・太田西映画劇場



▼S38/6/22【風と共に去りぬ】デビッド・O・セルズニック ビビアンリー、クラーク・ゲイブル主演 なんと見ても素晴らしい作品。 ・太田西映劇場

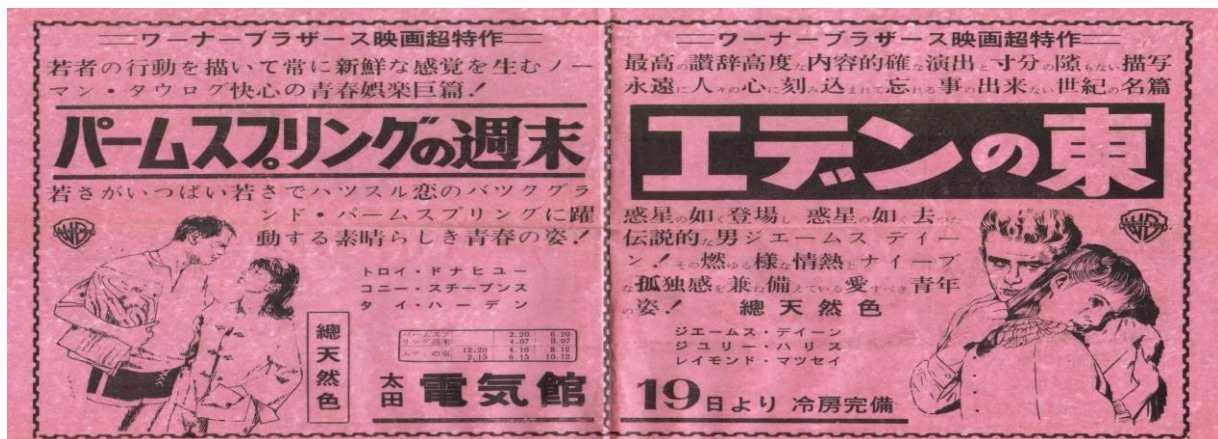


※メラニー役のハビランドさん死去の報 2020/7/28 毎日新聞。作品の主な出演者の最後の一人

▼S39/1/18【エデンの東】【チョコと鮫】 ・足利京王

▼S39/5/24【チョコと鮫】【赤い風船】 ・太田西映劇場

▼S39/8/22【エデンの東】 エリア・カザン監督作品。 ジェームス・ディーン、ジュリー・ハリス主演 【パームスプリングの週末】 ・太田電気館



▼ S39/9/26【鉄道員】 1956年伊。監督・主演はピエトロ・ジェルミ 共演エドアルド・ネヴォラ 第2次大戦後のイタリアに生きる庶民の喜怒哀楽を一人の初老の鉄道機関士の姿とその幼い息子の目を通して描いた作品。【シャレード】・太田西映

▼S40/?/?【太陽がいっぱい】 フランス・イタリア 1960年製作の犯罪映画。ルネ・ク



レマン監督の代表作。音楽はニーノ・ロータ。出演アラン・ドロン マリ・ラフォレ  
他 ・太田映画劇場

▼S41/2/6 【ジャイアンツ】 第29回 (1956年) アカデミー監督賞受賞。

…キャスト ジェームス・ディーン、エリザベス・テーラー、ロック・ハドソン他。  
テキサスの大牧場主のもとに東部の女性が嫁いできた。東部と西部の気質の違いから  
彼女は当初から苦労を強いられる……。 ジェームス・ディーンの見終出演作。・西映

▼S41/? 【カウボーイ】【誓いの休暇】【ローマオリンピック】 ・太田西映画劇場



▼S41/? 【哀愁】 原題 Water Brige 1940年公開のアメリカ映画。

ビビアン・リー ロバート・テイラー主演 ・太田西映画劇場



▼新聞に折り込まれた常設映画館の上映予告広告。広告の大きさはおよそ A4 版を横  
長方向に二等分した程度の大きさだった。この映画上映広告を骨董マニアに見せたら  
ぜひ譲ってほしいと何度も言われたが、自分にとって思い出の品なので譲れなかった。

▼昭和 20 年~40 年代当時、太田市内に大型映画館は 5 館あったが、それぞれ大手映  
画会社の配給系列に属していたようだ。

①太田電気館＝大映系 ②大勝館＝東宝&新東宝系 ③太田映画劇場 松竹系  
④太田中央劇場＝ピンク、洋画、他館と同様なのを上映 ⑤太田西映劇場＝日活系  
他外国映画。映画館による上映映画の色分けは厳格でなく、太田電気館、太田映画劇  
場でも外国映画を時々上映していた。現在は全て閉館し「イオンシネマ」のみ。

(2020年12月20日記)